

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）  
令和元年五月十三日発行（毎月一回十三日発行）

定価 五〇〇円

第932号

高 知 道 會  
龍 跳 書 知 高

第七十五巻

6 月 号

竹村子雀書

世上小兒皆噉名一心思競一時  
榮出門十步看何物正字街頭百鬼行  
頭而鬼行

壬午春日 竹村子雀書

世上小兒皆噉名一心思競一時  
榮出門十步看何物正字街頭百鬼行

蘭亭叙

東晉

王羲之

永和九年歲在癸卯暮春之初會於會稽山陰之蘭亭脩禊事也。羣賢畢至少長咸集。此地有崇山峻嶺茂林脩竹又有清流激湍映帶左右引以為流觴曲水。雖無管弦之盛一觴一詠亦足以暢叙幽情。當其欣於所遇暫得於己快然自足不知老之將至固知一死生為虛無齊彭殤爲長物悲夫夫人之相與俯仰一世豈不痛哉每覽昔人興感之由未嘗不臨文嗟悼蓋悲憇感慨一時之言也。固知一死生為虛無齊彭殤爲長物悲夫夫人之相與俯仰一世豈不痛哉每覽昔人興感之由未嘗不臨文嗟悼蓋悲憇感慨一時之言也。

永和九年。歲在癸卯。暮春之初。會於會稽山陰之蘭亭。脩禊事也。羣賢畢至。少長咸集。此地有崇山峻嶺。茂林脩竹。又有清流激湍。映帶左右。引以為流觴曲水。永和九年、歲は癸卯に在り。暮春の初め、会稽山陰の蘭亭に会す。禊事を脩むる「なり」也。群賢畢く至り、少長咸な集まる。此の地崇山峻嶺、茂林脩竹有り、又た清流激湍有りて、左右に映帶す。引いて以て流觴曲水を為し

蘭亭叙 東晋 王羲之

蘭亭叙は、王羲之の書の中でも最も有名なもののだが、その真跡は唐の太宗（五九七—六四九）の墓に埋められたといわれ、数多くのコピーだけが伝えられている。

その後、定武（河北省）の地で一刻石が発見され推断されたが、いまだに実相は明らかでない。しかし、書道史上屈指の劇跡といわれ、書聖の最高傑作として歴代学書者の絶対的な尊崇を独占してきたと云われている。

以上概略ですが、これから皆さんと一緒に学習したいと思います。

塚地桂峰書

鳥啼流水落花外人在春山暮雨中

馬啼流水落花外人  
在春山暮雨中

江西澄翠書

祥開黃道乾坤闢瑞拱紅雲日月光

祥開黃道乾坤闢瑞拱紅雲日月光

瑞  
徵  
紅  
雲  
日  
月  
光

梅 川 桂 龍 書

潭 曲 薄 暮 空

薄暮はく暮  
空潭の曲はうだんのはくじり

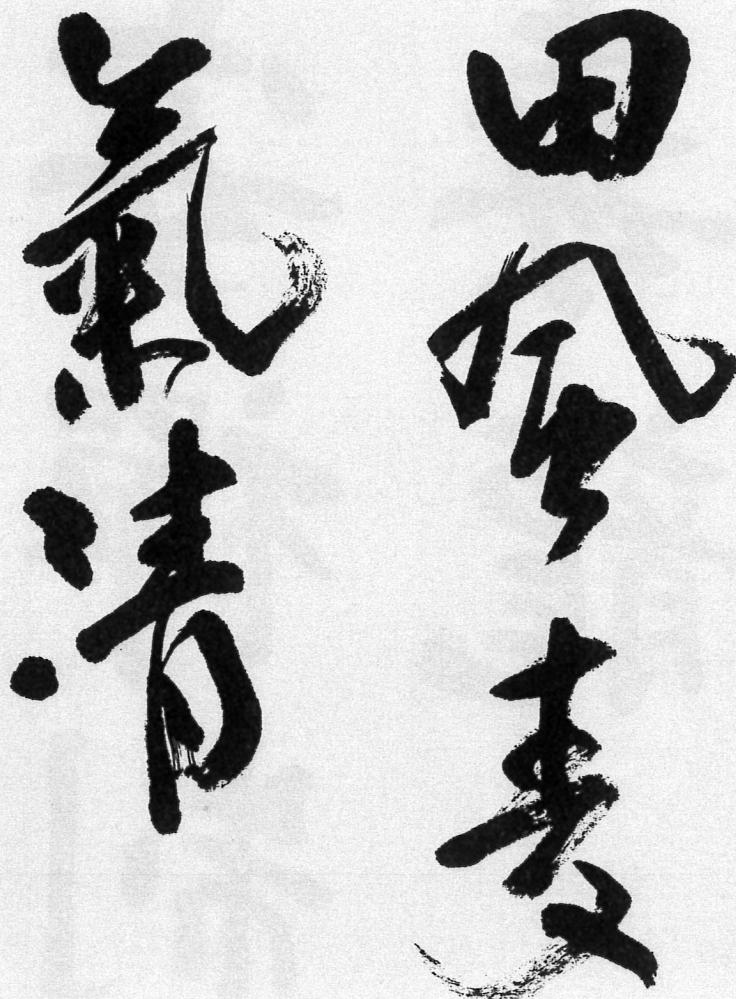
梅 川 桂 龍 書

毒龍安禪制

あんぜん  
じどりさう  
毒龍を制す

福 原 曉 雲 書

田 風 麥 氣 清



出間桂堂臨

王羲之

蘭亭序

蘭亭脩禊



夷慢存口一宦聊具三  
往資取捨殊塗莫

祁心臨書

須藤玲華書

古佛坐忘言

秋  
之  
年

武內美仁臨

人典主守廟春秋饗  
禮財出王家錢給羣

山本瑞草臨

即今之有之亦一  
自任乞可當以大

瑞草臨

晴花春盡鶯吟皆敲  
竹風清鷗夢長  
美佐津久

聲多轉雨濛羨炎深  
而陽未弱枯而  
美佐津久

赤株忽冲碣不絕曉  
洞底暖春游  
美佐津久

帝嘗日逐子夕晚出移  
晴含萬卉烟  
美佐津久

西山極山

中平幸仙

山下枝雪

池芳春

弘田賀峰

才二孫真僕並獎  
友圓滿三明間  
言一畫五出妙以示  
尔乃才而無  
美佐津久

海鷺空浦夕月之詩  
此亦麗之至矣  
美佐津久

其湍明陰洞陽質擅罕  
窮其穀然而天地  
美佐津久

玄木是は秋收冬菴  
玉符朱符東方  
美佐貴臨

河野美佑貴

田村昭生

西森幹子

宮本キン子

中城康華

## 条幅当選作品 出間桂堂 選評

### ★天位

弘田賀峰君＝線が細いが強い。墨つぎの時はもつと大胆にしたら。  
池 芳春君＝達者な臨。もう少し変化があればと思う。  
山下枝雪君＝全体に重く感じる。もつと潤 渴をはつきりすればよいと思う。

中平幸仙君＝墨色美しい。もう少し伸び／＼書く様に。  
西山極山君＝全体に多墨。流れはよい。

### ★地位

中城康華君＝章法巧み、しつかりした字が見られる。  
宮本キン子君＝全体流れよく、よくまとめている。此の調子で頑張  
つて下さい。  
西森幹子君＝赤壁の臨。余白をうまく使っている。二行目流れよい。

### ★人位

田村昭生君＝多字数を最後まで気脈貫通している。  
河野美佑貴君＝多墨だがよく書かれている。墨つぎの研究を。

**作品は毎月20日必着  
(必ず守って下さい)**

▷ 次回審査会 ◇

5月の審査は26日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は**高知会館**です。

※審査終了後(13:00~)、龍跳展の下見会を行います。

涼、土  
風 手  
の

中學一年課題 廣末幽念書

放学送校

調色

和の

小學五年課題  
山下枝雪書

乘合

一一一

葉わ  
か

小学三年課題 大原桂園書

父  
母

小学二年課題 岡林邦心書



6月20日締切

小学一年・ようち・ほいく課題

山本瑞草書

か  
な  
ま

学校名	人	は	、	脳	を	流	れ	る	血	液	の	温
六 年	度	が	低	け	れ	ば	、	こ	こ	ち	よ	く感
級段	じ	ま	す	。	え	が	お	に	な	つ	て	た
氏名	く	さ	ん	の	空	気	を	吸	い	こ	む	と
	か	そ	く	れ	れ	る	、	、	、	、	、	、
	の	を	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、

学校名	地球には、たくさんの、さ
五年	まざまな生き物がいる。生き
級段	物の、最も生き物らしいとこ
氏名	ろは、多様だといふところだ

その中に共通性がある。

しかし、よく見ると、

学校名		つて いるかばんには、包	お母さんのかたにかか
年	四	帯、お薬、配給のきつ	つ
級段		そして、大事なお米で作	そ
氏名		つたおにぎりが入つてい	し
		ました。	た

学校名	友だちの話を聞くと
年	知らないなかつたことや、自分もやつてみたいと思う
級段	ことが出てきて、くわしく知りたくなることがあ
氏名	りませんか。

がっこう	きのと	る	おどる。	竹やぶが	春風に
二 ね ん	うが	水に	。雪が	、ゆれ	ふかれて、
きだ うん なまえ	のびる。	なる。	とけ		



がっこう				
ほ ねん	い	お は な の	ち よ	ひ ら
きゅう だ ん なまえ	し そ う		う ち よ	ひ ら
		み		
		つ		

## ~~~~~ 第62回 龍跳書道展ご案内と出品について ~~~~

龍跳書道会長 廣末幽念  
龍跳書道展執行委員長 梅川桂龍

### 各位

龍跳書道展も回を重ね、本年度は62回展を迎えることとなりました。前回迄の出品者並びに本年度の昇段者を参考にして出品予定者を内定いたしました。については下記をご熟読の上、出品をご希望の方は期日を厳守の上、出品票の提出を願います。

### ~~~~~ 第62回 龍跳書道展要領 ~~~~

会期…令和元年7月9日(火)～同7月14日(日)

9:00～17:00 (最終日は16:00迄)

会場…かるぽーと

出品資格…龍跳書道会総務会の推薦を受けた者。

又は、出品希望者

大きさ…特に制限しない。

形式…額、枠、屏風、軸など自由。本表装であること。

参加料…8,000円

出品点数…1人1点とする。

出品票と…隅田亘心 [〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1]

参加料の提出 又は廣末会長に**6月23日(日)**までに提出のこと。

搬入…7月8日(月)午前9時～11時

搬出…7月14日(日)午後4時(集合・3時30分)

懇親会…7月14日(日)

懇親会会費…(未定)

その他…作品は各自表装店に手配して下さい。

- 出品票の釈文欄は書いた文字を楷書でていねいに書いてください。

(出品票は次号に載せます)

※主催/龍跳書道会

後援(予定) /高知新聞社・高知放送・NHK・テレビ高知・

高知さんさんテレビ

協賛/幽玄斎・湖筆堂

日色冷

日色冷

日色冷

日色冷

青松

青松

青松

青松

青松

(一段目)  
澄翠君||温もりのある線で「ホツ」  
福原暁雲選評  
賀峰君||几帳面に作り安定する。落  
氣になるところでは少し大で  
花梢君||力強く書し、伸々と明るい。  
度高し。ある線で力強く、練  
習峰君||前者と同じ。近時安定し  
てある。

日色冷

日色冷

日色冷

日色冷

青松

青松

青松

青松

青松

日色冷

日色冷

日色冷

日色冷

青松

青松

青松

青松

日色冷

日色冷

日色冷

日色冷

青松

青松

青松

青松

日色冷

日色冷

日色冷

日色冷

青松

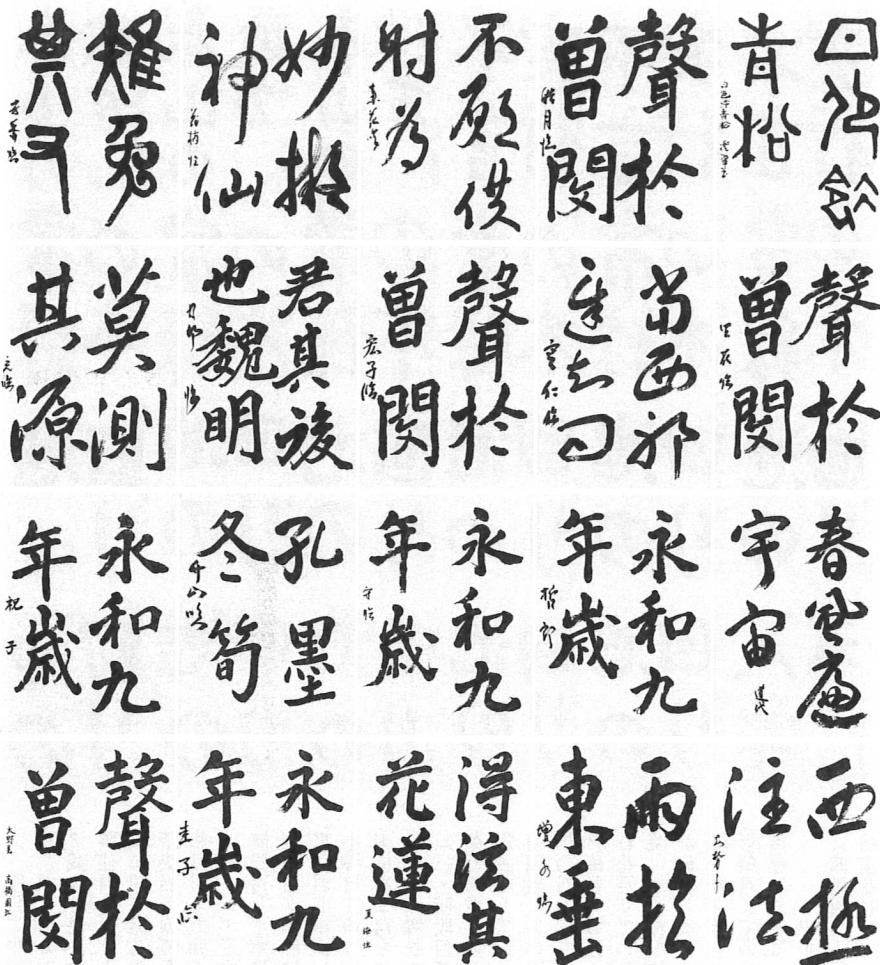
青松

青松

青松



(四段目)  
幸三君||素直な筆使いで好感の作。  
知勢子君||気負いなく強いが線に  
變化がある。なお良くなれる。  
園江君||頑張つて下さい。その後に  
順子君||線質に味わいあり、今後に  
期待。期待。温和な線で品格を感じる。



(一段目)

北代碧山  
選評澄翠君 || 線温かくして筆力にも富む。  
皓月君 || 整正にして賢。堂々のまと恵花君 || おちつきありてよし。間の  
花梢君 || 筆力に満ち明るく仕上がつ  
た。芳香君 || よいものもつてゐる。今  
後に期待する。

(二段目)

選評

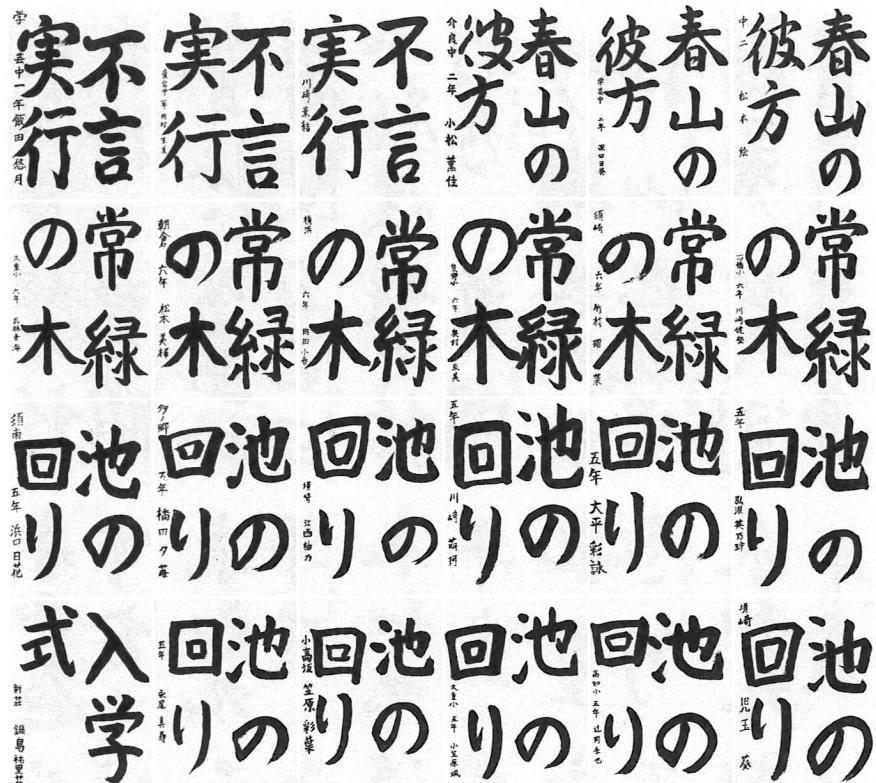
里花君 || 鋒、良く立ち強い線が出て  
いる。佳作。空仁君 || 十七帖の臨。筆は動いてい  
宏子君 || 原帖の特徴をとらえている。司郎君 || 達者な筆致。だが少し走り  
空仁君 || 良過ぎではなかろうか。字々や  
充君 || 大い。余白の美しさも大事  
だよ。

(三段目)

梅川桂龍  
選評道代君 || 適度な墨量で温和な作。  
哲郎君 || 落ち着いた筆致で重厚感あ  
り。守君 || 一紙の流れが安定している。  
竹山君 || 優しい流れで明るい作。  
祝子君 || 丁寧な書きぶりに好感がも  
てる。

(四段目)

前田秀華  
選評増水君 || 一紙よく伸びて明るい。  
夏海君 || が線にくい込みあり。落款  
知勢子君 || 運筆に流れあり。線質も  
よい。江君 || 字々しつかりして  
の調子で頑張つて下さい。圭子君 || 丁寧な書きぶり。  
江君 || 字々しつかりして  
の調子で頑張つて下さい。



(一段目) 中学部

廣末幽念

選評

絵君||力みなく伸びやかな線で良い。  
日葵君||温かみのある線で明るい作。

薰佳君||堂々と書いている。  
茉結君||落ちついて伸びやかで良い。

茉美君||素直な運筆で明るい。  
悠月君||力強く迫力あり。

健登君||丁寧によくまとめています。

野島桂山  
選評

来美君||紙面いっぱい。もう少し小さく。

岡林邦心

選評

小春君||ゆつたりとしてよい。

岡崎義司

選評

美桜君||落ちついてよくまとまっています。  
青海君||線をもう少し大きく書いて下さい。

西山極山

選評

(二・三段目) 小学六年

選評

彩詠君||ていねいで良くまとめている。  
萌珂君||ていねいに書けた。

選評

英乃玲君||のびやかで良い。  
柚乃君||落ちついて良い。

選評

夕苺君||力強くまとめ良い。  
日花君||ていねいで良い。

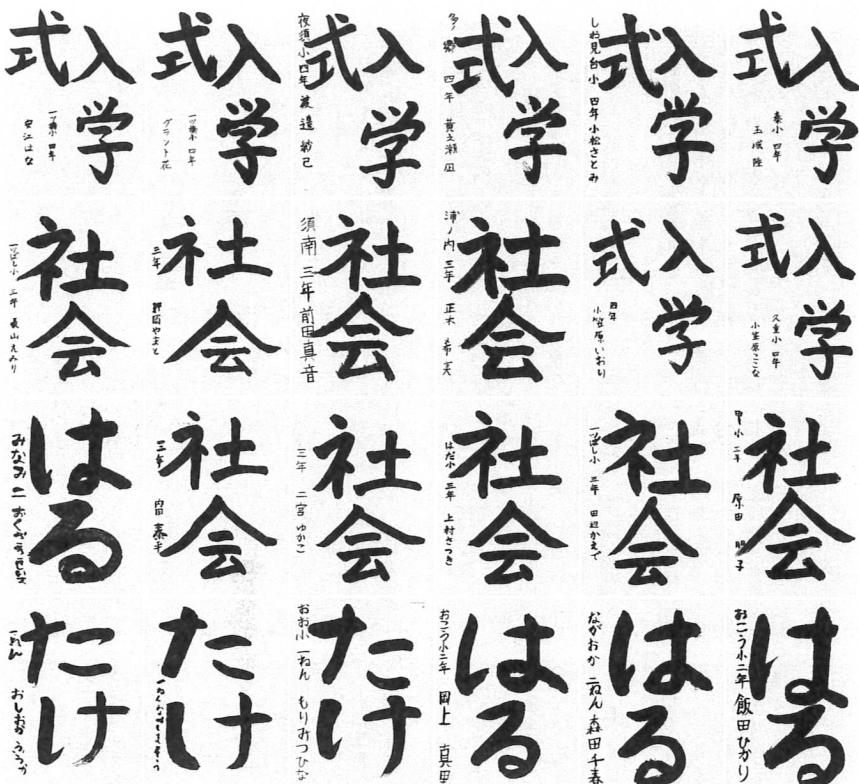
選評

彩葉君||ていねいでよくまとめている。  
真尋君||明るくて良い。紙面の上と下が少しあきすぎ

です。

祐里花君||ていねいに書きよくまとまっています。

西山極山  
選評



陸君||まじめな作品。字と字がくつかないようになります。  
さとみ君||堂々としています。この調子で。

風君||「入」の字が少し小さかっただね。上手に筆を使っています。

紗己君||のびのびと書けています。

花君||よくまとまっています。

はな君||ていねいに書けています。

ここな君||始筆に気をつけるともつとよくなります。

いおり君||文字の形はよい。この調子でがんばって。

(一・二段目) 小学三年 佐々木港花選評

希実君||元気いっぱいの気持ちいいです。

真音君||形よく元気です。

やまと君||元気に書きましょう。

えみり君||おちついてしっかり書いています。

朋子君||よく書いています。

かえで君||筆をとめて書いてほしいところがあります。

さつき君||元気です。

ゆかこ君||おちついて書いています。

泰平君||線が強くていいです。がんばりましょう。

(三・四段目) 小学二年 大八木洋女選評

ひな君||ゆつたりとちからづよく、すばらしくかけま

ひかり君||のびのびとかけました。

千春君||よくまとまっています。

真里君||ていねいにかけています。

(四段目) 小学一年・ようち・ほいく 武内美仁選評

ひな君||ゆつたりとちからづよく、すばらしくかけま

せいま君||おちついてかけました。

した。

そう君||まとまりよくていねいにかけました。

ふうか君||のびのびかけました。これからもがんばつてね。

# 硬筆優秀作品

一ツ橋 川崎健登  
浦ノ内 美島菜花

大津 多ノ郷 萩野  
大城 三佳

長岡 浦ノ内 長尾  
上田梨里香

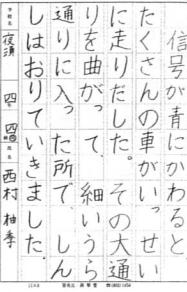
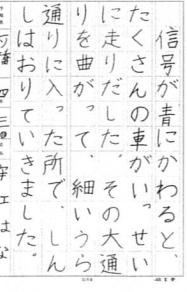
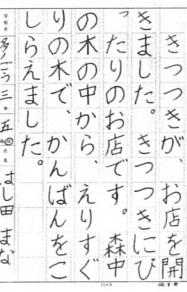
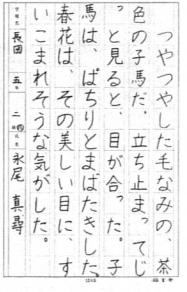
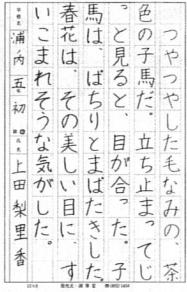
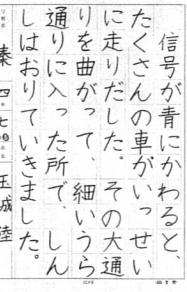
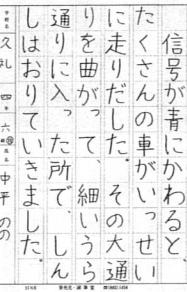
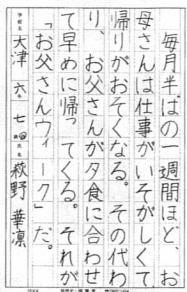
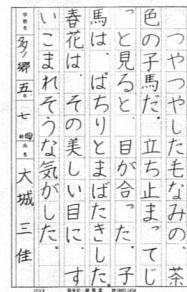
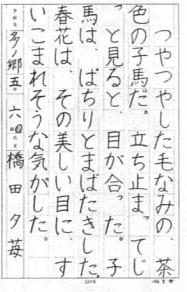
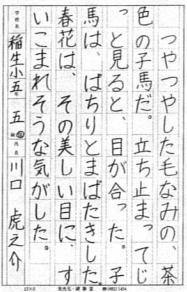
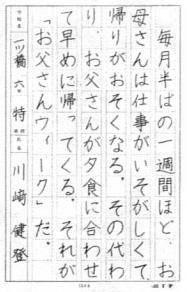
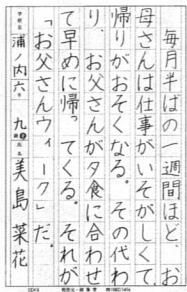
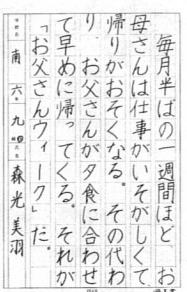
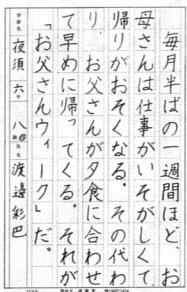
多ノ郷 夜須 黄之瀬風  
西村柚季

夜須 森光美羽  
渡邊彩巴

稻生 橋田 夕凪  
川口虎之介

久礼 秦 玉城 陸  
中平のの

一ツ橋 安江 はな  
多ノ郷 はし田 まな



# 硬筆優秀作品

須岡 前田 真音  
みやわき 太一

ふぞく ふじ田理功  
へわ 塩見ゆいな

おおのこう 岡本ひろむ  
もりみひな

うらのうち みやじ らいと  
ながおか おしおか ふうか

一ツ橋 おかげ村ほのなか  
いづまりりな

きつつきが、お店を開きました。きつつきにぴたりのお店です。森の中の木の中からえりすぐりの木で、かんばんをこしらえました。

きつつきが、お店を開きました。きつつきにぴたりのお店です。森の中の木の中からえりすぐりの木で、かんばんをこしらえました。

きつつきが、お店を開きました。きつつきにぴたりのお店です。森の中の木の中からえりすぐりの木で、かんばんをこしらえました。

きつつきが、お店を開きました。きつつきにぴたりのお店です。森の中の木の中からえりすぐりの木で、かんばんをこしらえました。

竹やぶの竹やぶの竹やぶの  
とうです。雪のふきのふきのふきの  
とあたまを下に出し下に出し下に出し  
ふんばつていてふんばつていてふんばつていて

竹やぶの竹やぶの竹やぶの  
とうです。雪のふきのふきのふきの  
とあたまを下に出し下に出し下に出し  
ふんばつていてふんばつていてふんばつていて

竹やぶの竹やぶの竹やぶの  
とうです。雪のふきのふきのふきの  
とあたまを下に出し下に出し下に出し  
ふんばつていてふんばつていてふんばつていて

竹やぶの竹やぶの竹やぶの  
とうです。雪のふきのふきのふきの  
とあたまを下に出し下に出し下に出し  
ふんばつていてふんばつていてふんばつていて

はじまるはじまるはじまる  
みんなみんなみんな  
なかよしいちねんせいいちねんせい  
いかよしこわくせんせい

はじまるはじまるはじまる  
みんなみんなみんな  
なかよしいちねんせいいちねんせい  
いかよしこわくせんせい

はじまるはじまるはじまる  
みんなみんなみんな  
なかよしいちねんせいいちねんせい  
いかよしこわくせんせい

はじまるはじまるはじまる  
みんなみんなみんな  
なかよしいちねんせいいちねんせい  
いかよしこわくせんせい

はるがきたはるがきた  
みんれみんれみんれ  
なかよしこわくせんせい  
かわくしんぼ

はるがきたはるがきた  
みんれみんれみんれ  
なかよしこわくせんせい  
かわくしんぼ

はるがきたはるがきた  
みんれみんれみんれ  
なかよしこわくせんせい  
かわくしんぼ

はるがきたはるがきた  
みんれみんれみんれ  
なかよしこわくせんせい  
かわくしんぼ

# 第893回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

## 条幅

審査 出間 桂堂

(※印写真版)  
★推薦

★天位  
※ 弘田 池中 西山 幸枝 道峰  
※ 岩本 玄心  
※ 伊藤 藤玲  
※ 瑞草 華仁  
※ 華峰 雪峰  
※ 大河 岩原 河内 平山 下芳  
※ 中西 岩村 知由 容桂 里桂  
※ 中平 山峰 极幸  
※ 中山 舟園 抄香  
※ 泊華 香峰 山仙 雪峰  
※ 仙峰 香舟

※ 岩林 邦心  
※ 伊藤 須須  
※ 伊藤 瑞草  
※ 伊藤 瑞草

## 地位

※ 宮本キヨノ子  
※ 西森千子  
※ 明石和子  
※ 和田千子  
※ 大和千子  
※ 大和千子  
※ 大和千子  
※ 明石和子  
※ 村哲子  
※ 吹瑞子  
※ 千子  
※ 千子  
※ 佐子  
※ 道容子  
※ 容代郎子  
※ 施和桂子

笠原多嘉  
丸田宏子  
山脇佳月  
河野村昭生  
野村佑貴生  
野村昭生  
河野村昭生  
笠原多嘉

## 人位

吉佐 年廣 岩田 濱山 森 深山 村山 浜津 広伊 伊川 濱田 大和 伊吹 大和  
永永 竹田 光川 原瀬 岩川 岩上 岩瀬 岩上 岩瀬 伊藤 野田 大和 伊吹 大和  
光江 香竹 志雄 望美 朱緑 紅洋 敬惠 惠秋 悠敬 惠秋 悠敬 佐千 千子 千子 佐千  
翠月 翠山 山春 水鳳堂 守瑛介 旭泉 桜道 容代郎施和桂子

## 規定

審査 福原 晓雲  
準師範

高麗旭香土吾  
川知筆北佐桑  
★準師範  
松岡大  
中桑河萩岡大  
城原村野美崎  
知智容洗津花  
抄子舟雨子梢

上山佐須山越須久旭旭須山高高王南久須東須  
分田川崎田知崎礼筆崎田知知子国礼介南洋崎  
大石岡野大深中岩塚水山須山西奧市野江  
岡林本島内原瀬平水河地田極皓中庭山極皓  
美邦志桂美桂綠美洋洋里桂子雪華紅山  
水心峰山仁園堂峰女華園施風春苑子草翠香  
草龍月德華惠琴子泉美芳山華泉鳥雲施風春苑子草翠香  
萩今中奥崎里羽伯水尾野伯水村尾野伯水

久新上池越旭多山須山吾越多久大豊山久久旭津越久山旭窪大窪須久窪香津久須  
礼田加川知筆ノ田南田桑知礼野中田礼筆野知礼田筆川野見

山高佐片横弘芝田氏吉高岡歛窪高逸大田中原佐池筈門山林西廣森山尾萩今中奥  
西橋竹岡山田田村原田橋田原田中沢竹岡田本村西廣森山尾萩今中奥  
春青江政桂民春和美深櫻雄和碧朱翠千見里桂雀芳香紅葉里桂子雪華紅山  
草龍月徳華惠琴子泉美芳山華泉鳥雲施風春苑子草翠香  
萩今中奥崎里羽伯水尾野伯水尾野伯水

## 審查 田中 幽峰

土雀香旭雀川  
佐川北筆川  
★四段  
山  
清武岡崎西  
水政本彰幽  
水郎由充雅  
水郎香

旭室東野津高雀窪須  
筆戸洋市野知川川崎  
天  
梅田西森廣  
田本森幹  
千代山友香  
美佐美佐  
玉水水佐

旭旭雀土窪佐川  
筆筆筆川佐川  
佐須山田  
山田  
天  
別役空岡  
野喜役岡  
忠岡  
志岡  
臣岡  
佐水

## 審查 濱伊吹 崎楠日敬旭 大橋伸水

多仁旭高旭香雀香雀須雀佐佐旭久旭大野市  
ノ淀筆知筆北川北川筆崎川川佐佐久礼筆野見  
郷川川  
市大藤和川山岡今岡辻岡松津井北坂浜下田  
川崎原田湧川村岡辻岡松津井北坂浜下田  
芳紫朱百妙司紅佳宏光康歩口山本順子星子  
享陽鳳和容合慧理山仙わ子明惠道喜子  
黑岩みつ  
伊吹悠道  
橘日実子  
山脇佳月  
浜実子  
高橋伸水

## 審查 大黒仙雲



宮河野  
柴田年子  
長尾節子  
奥崎千秋  
深瀬利恵  
藤中裕美  
青木幸子  
竹内京子  
森岡康恵

○印は昇級

## 第830回 毛筆成績

審査 前田 秀華

★一級

井上知勢子

井上増水

上田夏海

岡崎彩華

小松照代

山本美智子

★二級

○大平圭子  
吉永美知

★五級

○高橋園江

★新規

七級編入

毛利恋花

(出品票) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代		
元年 6月	毛筆	
校名		
保学年		
年		
氏名		
段級		
のり代		
元年 6月	硬筆	
校名		
氏名		
段級		

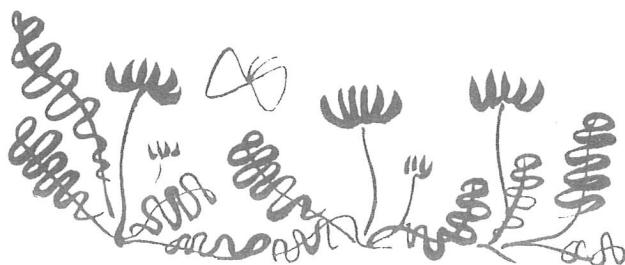
筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙  
書道用具萬般乞来店

(株) 

高知市南宝永町14-18  
TEL (代) (882) 1394番  
夜間・TEL (882) 1392番

〈お詫び〉

5月号・硬筆の部で公文伶音さん（三年生）  
のお名前が伶音と誤っていました。  
訂正いたします。



第六十二回龍跳書道展 出品予定者

(故) 大大大大尾江畠畠氏植梅梅伊池今石市市岩出竹  
崎石城黒崎西原原原田本川吹 橋川原原河間村  
花千紫仙勢澄和眺美極榮桂悠芳伯美實處里桂子  
梢施香雲葉翠華秀泉栄山龍道春水水堂艸華堂雀

(故) 北笠川河門加加堅片奥大奥小岡岡岡岡大  
代原崎村田藤藤田岡堂庭崎川林本本田木原崎野

碧多翠容惠瑞白清政皓桂躍理邦空志雄洋桂綠美  
山嘉村舟子雨龍園徳月紅翠香心仁峰山女園水賀

武武田田田竹竹隅城芝島佐坂佐笛佐國窪窪熊楠  
上内中中中村村田武田田竹本竹岡木沢田田谷瀬  
始美恵幽翠雀紅亘美春紅江旭雀香港恵好碧晚静  
市仁風峰仙翠咲心穗琴草月咲園苑花仙華泉象雀

(故) 西南長中中中中中中時塚田田多高高竹谷武  
山部町沢城城嶋平平平内久地村村田橋橋村渕村  
極香白里康知邦静美幸桂幸桂和松墨朱青瑞龍鳳  
山葉水花華抄堂雲峰仙香雀峰子華香鳥龍光翠竜

(故) 町前堀別藤福深弘広広廣濱萩萩浜野野西西  
田田内役田原瀬田田田田末田野野津中島内村岡  
碧秀仁美桂暁綠民賀秋香幽千羽洗白恵桂仁芳知  
峰華峰佐苑雲堂惠峰桜翠念代花雨峯花山子香江

渡吉横山山山山森森森森村三水楨松松松松  
辺田山本本西中下澤本本光上谷田村下本崎崎岡  
秀深桂瑞瑞春紅枝立寿瓊望紅萩紅紅紫美由  
堂美華華草草風雪華山象春瑛霜子華香峰依花子

◎此の外出品を希望される方は会長までご連絡下さい。

〈お知らせ〉

※五月の審査会場は

高知会館です。ご注意下さい。

※審査終了後、龍跳展作品の下見会を行います。

一人でも多くの方の出品を望みます。



## 連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三二一

龍跳書道会

振替口座番号

0-1690-3-31925

隅田亘

心

電話 (0889) 三五〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話 (088) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-6410 安芸郡田野町一四五六一九

廣末幽念

電話 (0887) 三八一五二〇八番

編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話 (0889) 四二一三〇六七番

・送本についての連絡先  
(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (0889) 四七一〇七二一一番

あとがき

○ご承知の事と思いますが去る四月一日午前十一時四十分新元号が「令和」と発表されました。平成の時代は日本列島各地に於て地震、台風、大雨災害等、大事件大事故等が大変多かつた時代であります。新しい時代「令和」はそうあって欲しくない思いですが、ただ東南海地震の発生が気になるところです。「令和」が良き時代であります様、祈りたいものである。

○また新しい元号に合わせて紙幣が二〇年ぶりに刷新、「二〇二四年発行する」との事です。誠に喜ばしい、おめでとうございます。

ひとこと言わせて…

○去る三月に春の昇段試験が執行され、今回は高段者が順当よく頑張り、四名の準師範が誕生しました。師範にあつては、四名の方が挑戦されたが作品はまだまだといった感じでした。作品は四体とも平均して出来ていなければなりません。それと普段の勉強と共に古典に取り組み、月例へまじめに出品して力を付けて欲しいです。失敗してもかかさず挑戦することが肝要かと思われます。敢えてコメントさせて頂きました。

— 晓雲 —

月例競書課題													
保育	年	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙随意	半紙規定	部別	締切日
												一般条幅	六月二十日
か	こ	父	わ	か	色	学校	土手の涼風	任	安禪制毒龍	任	意	六月二十日締切	六月二十日
さ	い	母	か	葉	の調和	放送		意					七月二十日締切
う	せ	川	天	の	覚え書き	谷川の水	花鳥風月	任	八月洞庭秋	任	意		七月二十日締切
り	み	風	川	川			川上の急流	意					

### 会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

#### 1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は手料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

$$\begin{aligned} \text{Ⓐ} &+ \text{Ⓑ} = 290 \text{円} \times \text{月数} \\ \text{Ⓑ} &+ \text{Ⓒ} = 360 \text{円} \times \text{月数} \\ \text{Ⓒ} \times 3 &= 630 \text{円} \times \text{月数} \end{aligned}$$

◎会費と龍跳誌手料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ  
 • 〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心  
 • 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会  
 (お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(〇冊)より〇月号まで〇ヶ月分

誌代 ○円 / 手料 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
(有) 笹岡印刷所	龍跳書道会	廣末幽念(本部)	廣末幽念
須崎市東古市町二一六	電話(六八七)三八一五二〇八	安芸郡田野町一四五六一九	前田秀華
電話(六八九)四二一〇二四四	電話(六八七)三八一五二〇八	中平美峰	北代碧山
		江西澄翠	野島桂山

月例作品送り先  
 〒783-0081  
 南国市片山四九〇  
 西山極山宛  
 電話(088)865-18857